

2025年度 研究助成 公募情報

(必ず募集团体のホームページの内容をご確認ください。)

NO.297	2026年度「乳の社会文化」学術研究											
研究助成等団体名	(一社) Jミルク 乳の学術連合											
団体締切日	2025年10月1日（水）～ 12月31日（水）											
助成対象者	国内の大学及び短期大学、専修学校、国・地方公共団体の設置する研究所、独立行政法人の研究機関等で学術研究を行っている研究者（大学院生を含む）や研究グループ、専門家や実践者（教諭など）、もしくは特定の組織に属さない個人とする。											
助成金額・件数	●委託研究費 年間1件当たり原則として70万円(消費税込)以内とする。 なお、海外渡航調査など多額な費用が含まれる場合は100～150万円(消費税込)程度とする。											
助成事業概要等	●目的 「乳の社会文化ネットワーク」は一般社団法人 J ミルクと共同で、日本における乳の生産・利用の特質とその形成過程や持続可能性、乳の価値創造活動など「乳」に係る社会的・文化的な研究を推進し、研究成果を社会に還元することを目的に、「乳の社会文化」に関する学術研究を研究者もしくは研究グループ（大学院生を含む。）に広く公募し、選考のうえ研究者等への委託研究として行う。 ●研究領域 乳および酪農乳業に関する社会的・文化的な研究テーマを広く公募する。以下に研究領域と例としてのキーワードを示す（ただし記載のキーワードに限定するものではない）。 <table><tr><th>研究領域</th><th>キーワード</th></tr><tr><td>酪農や牛乳乳製品の価値創造</td><td>地域資源循環、地域経済貢献、フードシステム連携、イノベーション・6次産業化、地産地消とブランド化、教育・観光資源（教育ファーム・牧場民宿など）、*品質（価値認識・社会的評価）、社会的レジリエンス、歴史的形成</td></tr><tr><td>牛乳乳製品の食生活への受容</td><td>乳食文化の受容と定着、ライフステージ別受容、食卓経験と記憶、おいしさの社会的意味、メディア・広告の影響</td></tr><tr><td>日本の酪農乳業の持続可能性と SDGs への貢献</td><td>持続可能なフードシステム、環境負荷（気候変動対策、循環型資源利用）、社会的包摂、学校給食と牛乳の社会的意義（公正な栄養アクセス、食育、地域連携）、SDGs 目標への直接貢献</td></tr><tr><td>乳及び酪農乳業に関する社会的・文化的視点からの研究</td><td>牛乳乳製品の食文化的意義、酪農乳業の歴史的展開・社会経済的意義 （上記3つの研究領域に含まれないものを含む）</td></tr></table> 注）「乳」には牛乳の他にヤギ乳・ヒツジ乳等を含む。 *食品化学や食品製造に係る自然科学分野の研究テーマは本公募の対象外とする。		研究領域	キーワード	酪農や牛乳乳製品の価値創造	地域資源循環、地域経済貢献、フードシステム連携、イノベーション・6次産業化、地産地消とブランド化、教育・観光資源（教育ファーム・牧場民宿など）、*品質（価値認識・社会的評価）、社会的レジリエンス、歴史的形成	牛乳乳製品の食生活への受容	乳食文化の受容と定着、ライフステージ別受容、食卓経験と記憶、おいしさの社会的意味、メディア・広告の影響	日本の酪農乳業の持続可能性と SDGs への貢献	持続可能なフードシステム、環境負荷（気候変動対策、循環型資源利用）、社会的包摂、学校給食と牛乳の社会的意義（公正な栄養アクセス、食育、地域連携）、SDGs 目標への直接貢献	乳及び酪農乳業に関する社会的・文化的視点からの研究	牛乳乳製品の食文化的意義、酪農乳業の歴史的展開・社会経済的意義 （上記3つの研究領域に含まれないものを含む）
研究領域	キーワード											
酪農や牛乳乳製品の価値創造	地域資源循環、地域経済貢献、フードシステム連携、イノベーション・6次産業化、地産地消とブランド化、教育・観光資源（教育ファーム・牧場民宿など）、*品質（価値認識・社会的評価）、社会的レジリエンス、歴史的形成											
牛乳乳製品の食生活への受容	乳食文化の受容と定着、ライフステージ別受容、食卓経験と記憶、おいしさの社会的意味、メディア・広告の影響											
日本の酪農乳業の持続可能性と SDGs への貢献	持続可能なフードシステム、環境負荷（気候変動対策、循環型資源利用）、社会的包摂、学校給食と牛乳の社会的意義（公正な栄養アクセス、食育、地域連携）、SDGs 目標への直接貢献											
乳及び酪農乳業に関する社会的・文化的視点からの研究	牛乳乳製品の食文化的意義、酪農乳業の歴史的展開・社会経済的意義 （上記3つの研究領域に含まれないものを含む）											
備考	—											

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。